AEGアンダーカウンタータイプ冷凍冷蔵庫／冷蔵庫／冷凍庫
（ドア材取付型）

設置マニュアル

冷凍室ドアの開閉方向変更
（SKS58240F 0 のみ）
D

冷凍冷蔵庫	SKS58240F0
冷 蔵 庫	SKS58200F0
冷 凍 庫	AGS58200F0

設計・施工者の皆さまへ

AEG商品をお取扱いいただき誠にありがとうございます。下記のことにご注意のうえ、設計・施工くださいますようお願いいたします。

⚠設置場所のご注意

★次のような場所には設置しないでください。
（冷蔵庫の消費電力は周囲温度に左右されます）
◇直射日光のあたる場所
◇放熱装置に近い場所（調理器の周りなど）
やむを得ない場合には、適当な断熱版をつけるか、熱源との距離を下記のように開けてください。
- **調理器 ……………………10cm以上**
- **ストーブ類………………30cm以上**
- **他の冷蔵庫・冷凍庫…… 2 cm以上**

◇周囲の温度が16～32℃の範囲を超える場所
★正常に作動させるために、十分な換気が必要です。そのため、換気孔をふさいだり、障害物を置かないでください。

A 設置場所

本機は、換気が十分な、乾燥した室内に設置してください。消費電力は、周囲温度の影響を受けます。したがって、本機を設置する場合、以下の点に注意してください。

＊直射日光に晒さないこと。

＊放熱器、調理器、熱源の傍を避けること。

＊設置場所の周囲温度が、本機の設計対象である気候分類に対応していること。
　気候分類は、定格プレートに記載されています。定格プレートは、本機の内部、左側にあります。

以下、各気候分類に対応する周囲温度を示します。

気候分類	周囲温度
SN	10～32℃
N	16～32℃
ST	18～38℃
T	18～43℃

＊このモデルは、（N）クラスです。＋16℃～＋32℃の場所に設置してください

B 給排気口の取付け

ドアが開く側（吊元）を、必要に応じて右側（納品時の状態）から左側に変更できます。

⚠ 警 告

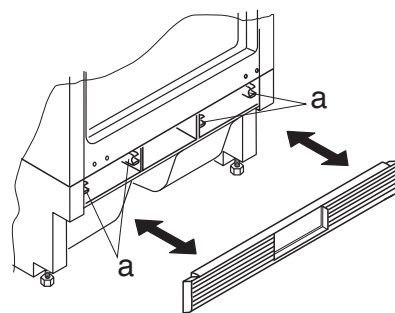
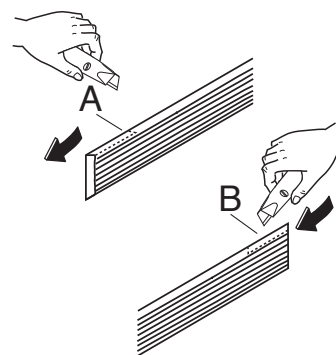
ドアが開く側を変更する場合、コンセントからプラグを抜いてください。

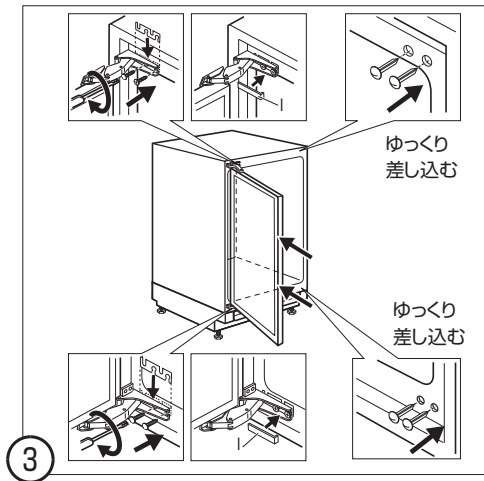
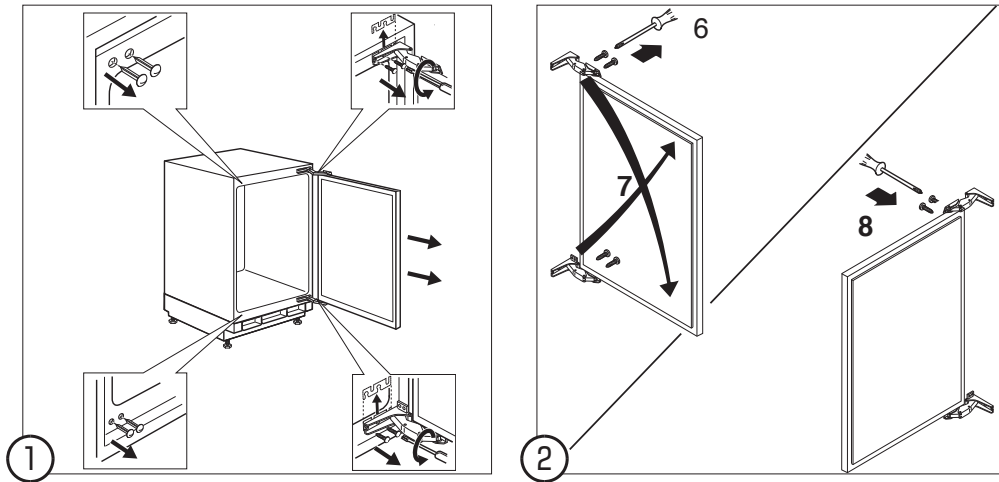
左開きドア（左吊元）

●後部から給排気口の左側（A）を切り取ってください（図を参照）。

右開きドア（右吊元）

●後部から給排気口の右側（B）を切り取ってください（図を参照）。

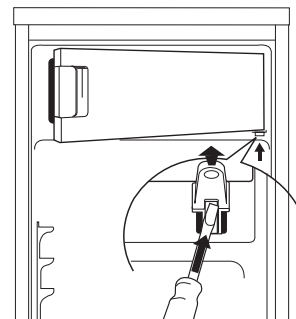
●本機の基部に給排気口を取り付け直す場合、カチッと音がするまで給排気口を（a）に押し込んでください。

C ドア開閉方向の変更

ドアが開く側を、必要に応じて右側(納品時の状態)から左側に変更できます。
ドアの開閉方向を逆にするには、以下の図に従って変更してください。

⚠ 警 告

ドアの開閉方向の変更が済んだら、ドアのガスケットがキャビネットに密着することを確認します。周囲温度が低いと(冬季)、ガスケットがキャビネットにしっかり密着しないこともあります。密着しない場合は、ガスケットが自然に密着するのを待つか、低温に設定したヘア・ドライヤーで関連部分を暖めて、密着させてください。

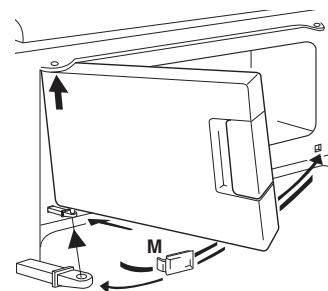
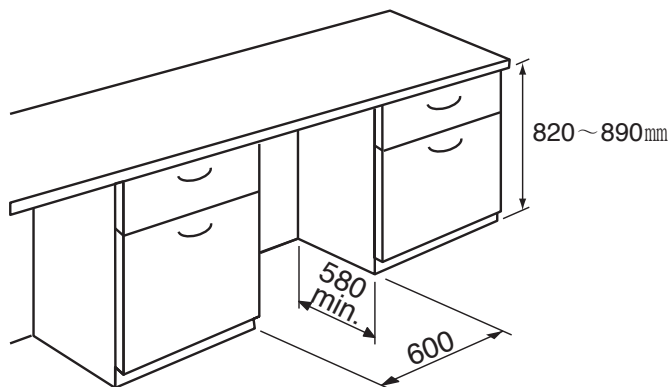
D 冷凍室ドアの開閉方向変更(SKS58240F 0 のみ)

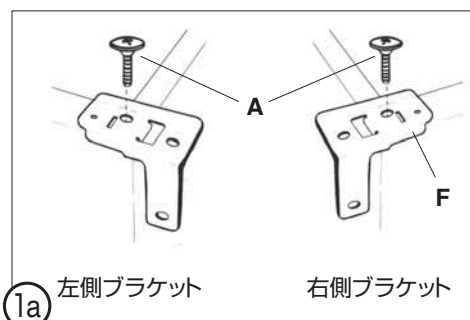
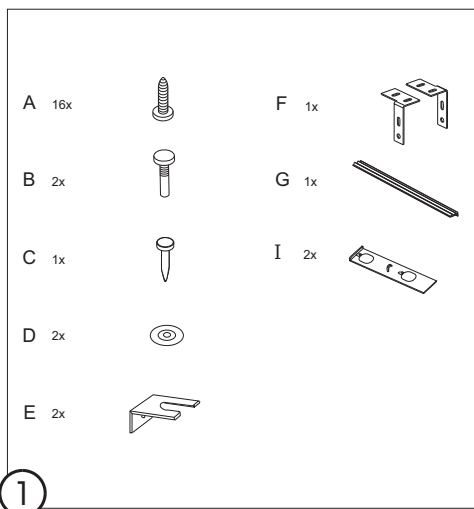
●冷凍室のドアをわずかに開きます。

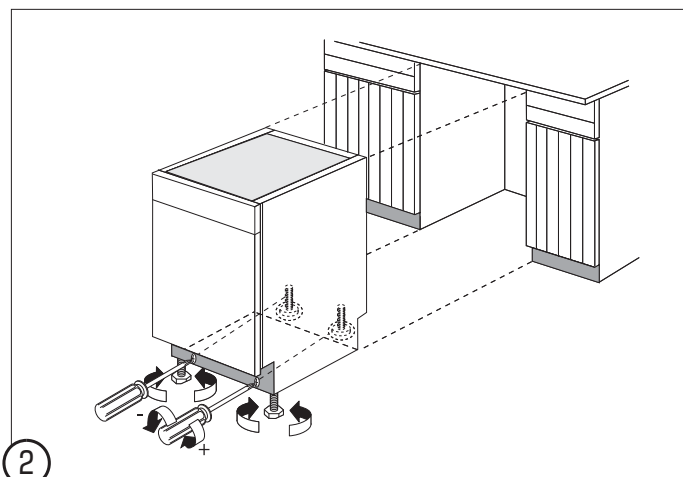
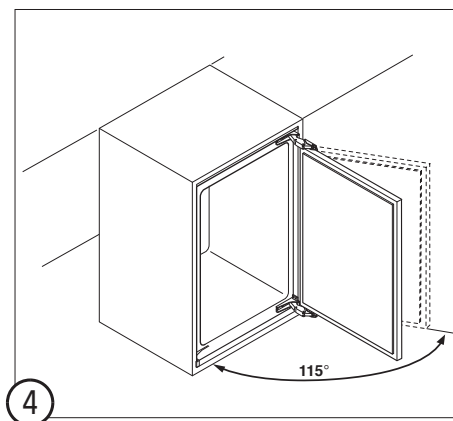
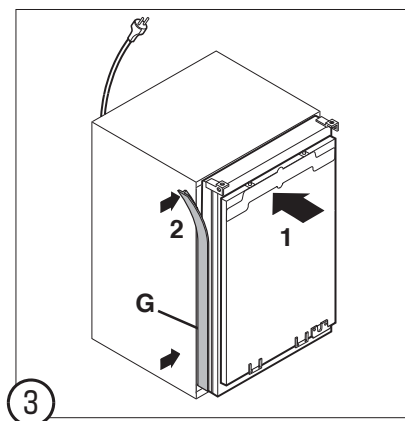
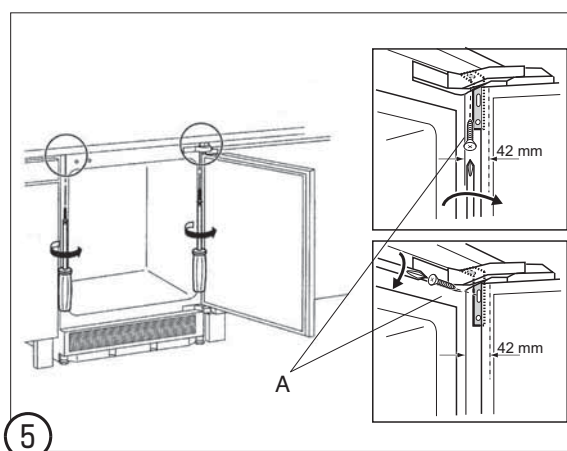
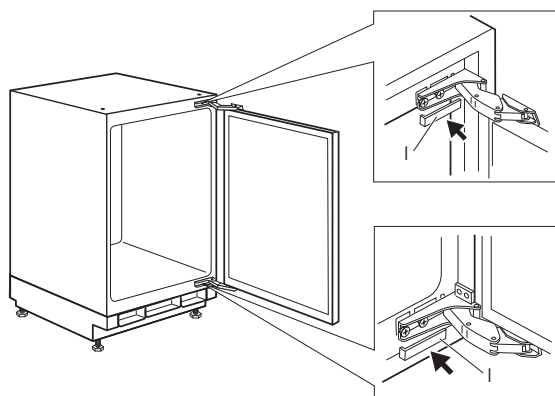
●小型のドライバーで、下部ドア支持部の開口内のスプリングを少し押し上げ、ドアの支持部を完全に外します。

●カバリング・キャップ(M)を逆側に配置します。

●冷凍室のドアを180°回転させ、下部ドア支持部を下部支持部受けにはめます。

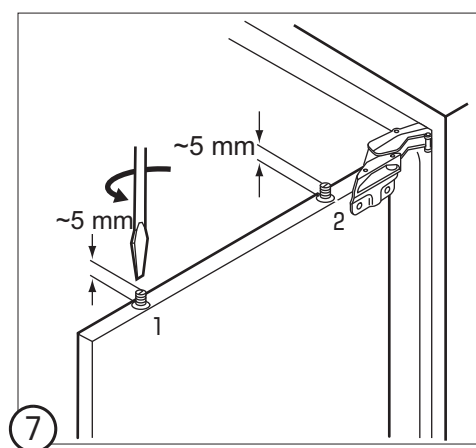
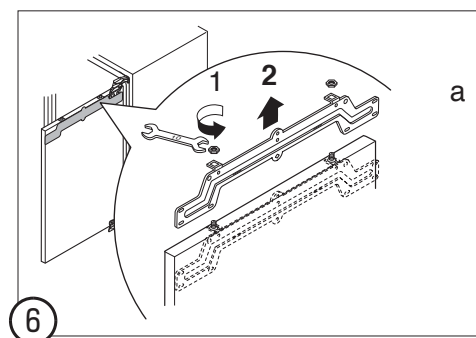
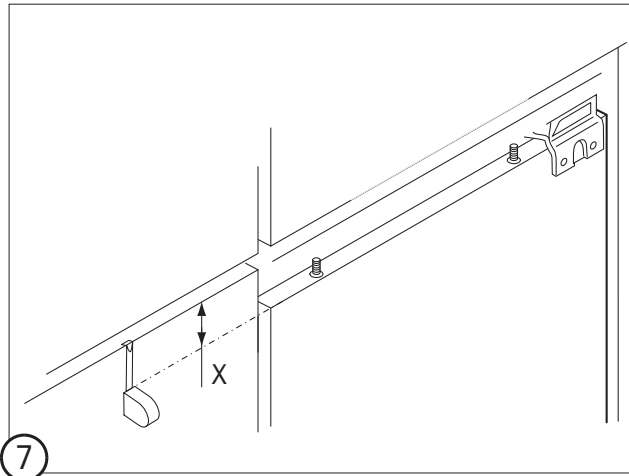
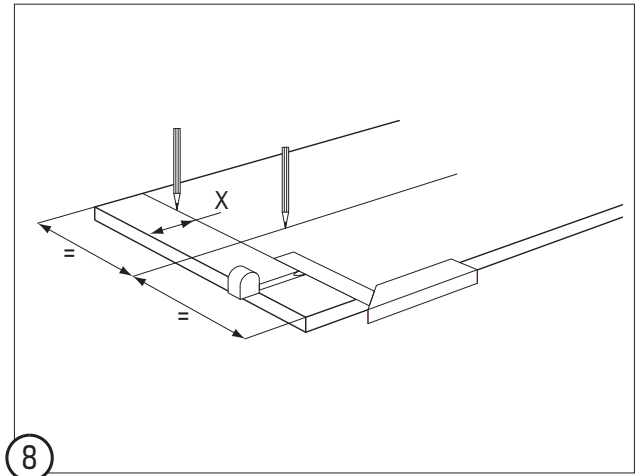
●冷凍室のドアを少し上に持ち上げ、上部ドア支持部にはめると同時に、下部ドア支持部を角穴に入れます。
冷凍室のドアを若干上下させて調整すると、簡単に取りつけることができます。

E 設置について

●設置場所の寸法が、図のようになっている必要があります。
●設置の際、背面から 3 cm以上離してください。近づけすぎると冷媒配管等故障の原因となります。

●設置キットには、キャビネット固定ブラケットが 2 個付属しています。キャビネットを設置場所にはめこむ前に、このブラケットをキャビネットに取付けておく必要があります。
●ブラケットを取り付けるには、設置キットAのネジ 2 個が必要です。
●図のようにブラケットを配置し、固定ネジで締め付けます。
※設置キット（付属品）に関しては、予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

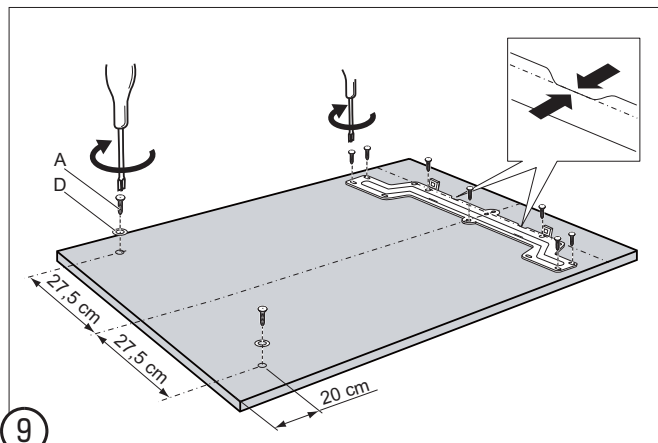
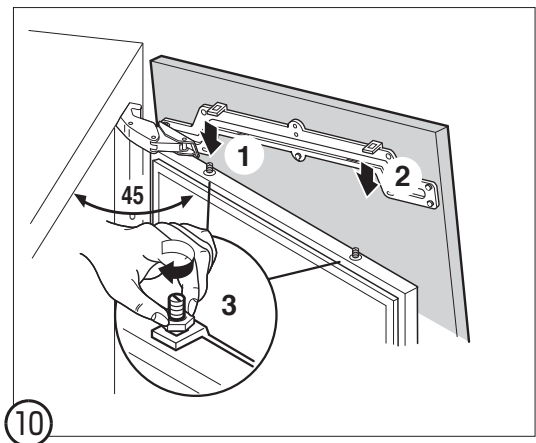
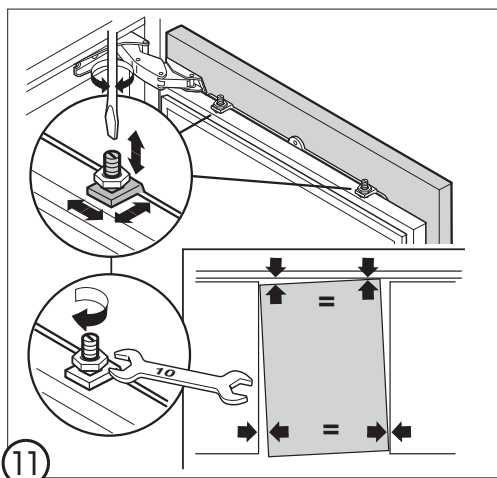
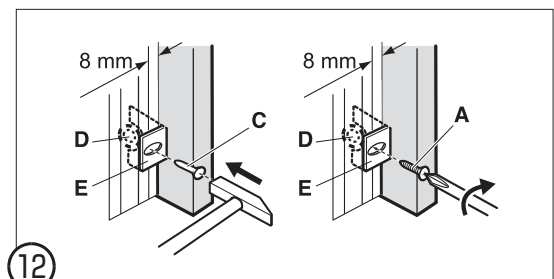
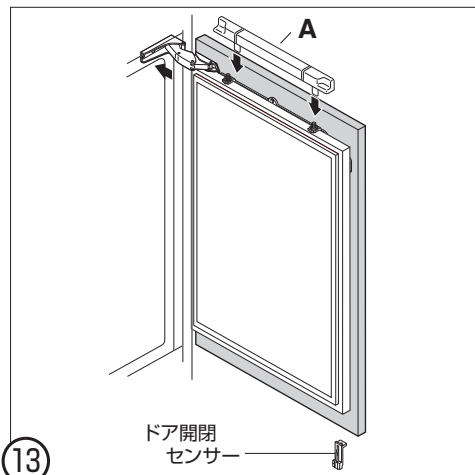
●設置キット

●本機を所定位置にはめ込みます。本機を電源に接続するのに必要なプラグ・ソケットは、プラグが窪みに入らないように配置します。

高さの調整は、以下のように行ってください。
●前分脚 2 本を緩めるか、締め込みます。
●後部脚は、フロント・キック・プレートのネジを回して調整します。
●必ず本体が水平になるように設置して下さい。

注：ジョイント・カバー（G）は、本機を所定位置に設置してから取り付けます。

●本機を所定位置に押し込み、固定ブラケットを介して、キャビネットを作業台または隣接建具にネジ止めします。
ドアの固定金具のネジ部分に図のようにパーツを取付けます。

●家具調ドアを取り付ける場合は、図に従って作業してください。

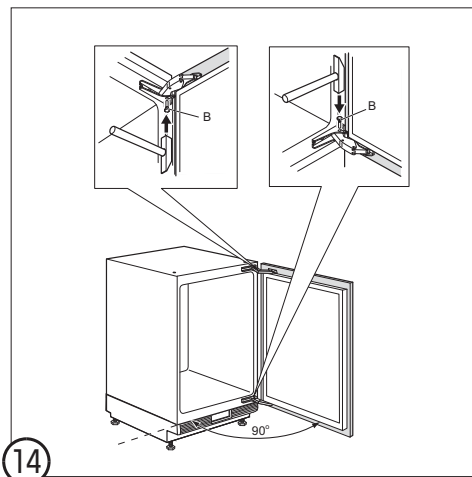
●ドア調節ネジ⑦−１、２は中間位置に持ち上げておいてください。（後で調整します）

注：⑦のボルトの高さは､ドア天面から最大で５㎜までです。
５㎜以上引き出すと､取り付ける家具調ドアのぐらつきの原因となります。

●周りの家具調パネルからドア天面までの長さを測ります。
（Xの長さ）

⑧

●図のように、家具調ドアの中心とXの長さを墨出しします。

キッチン家具調パネルの上部

●⑧で出した墨の重なる位置に、図のようにドア固定金具を置き、Aのネジで固定します。
●Dのキットについても図のように測り、ネジを取り付けます。

●⑥で外したナットを⑨で作成した家具調パネルを図のようにはめこみ、上からナットで固定します。

●家具調ドアと周囲のパネルとの調整をし、ボルトとナットの調整をして、しっかり締めこみます。

⚠ **注 意**　冷凍庫（AGS58200F 0 のみ）

ドア開閉センサーの取付けを忘れないようにしてください。

●カバリング・ストリップAを元の位置に取り付けます。
※この時ドアは開いた状態で取付してください。

巾木の取付け

注 意

本機を効率よく作動させるには、付属の給排気口を使用することが重要です。

●開口の高さA=820mm、巾木の高さa=100mmの場合、調整なしで台座を取り付けてかまいません。
開口の高さB=890mm、巾木の高さb=170mmの場合も同様です。

●巾木の高さa、bが、それぞれ100mm、170mmを超える場合、本機の中央位置で巾木に幅580mmの切り込みを作り、a=100mm、b=170mmとします。

●巾木をキッチン・ユニットに取り付けます。

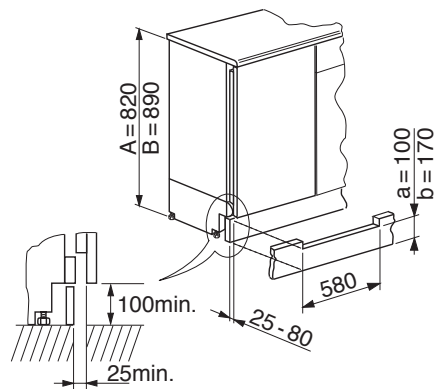
注 意

●巾木は、本機のドアから少なくとも25mm以上離す必要があります。

●ドア材下部は、給排気口下部を越えて取付けてはいけません。

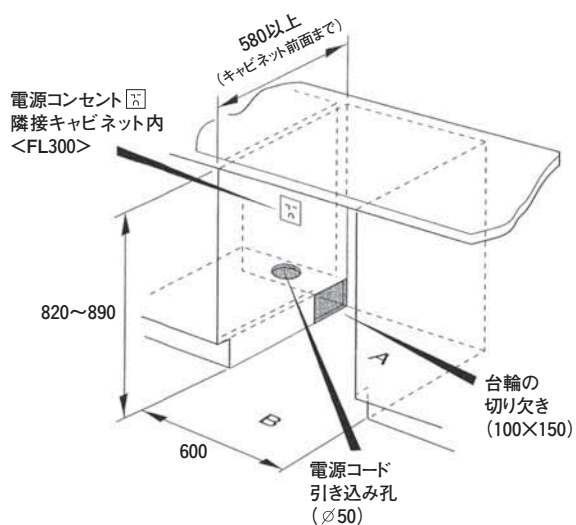
●巾木を取付ける場合は、取り外しができるようにしてください。

本機の設置後、特にドアの開閉方向変更後は、ドアがきちんと密閉できるかどうか確認してください。ドアが密閉できないと、霜の付着がひどくなり、消費電力が高くなることもあります（取扱説明書の「故障かなと思ったら」を参照してください）。

G 機器の設置寸法と電源設備

⚠ 必ずアース工事を行い、確実に設置されているかを確認してください。また、電圧の計測を行ってください

キャビネットの開口

●メンテナンス等で機器が引き出せるように本体設置床面Aと本体前の床面Bは同一レベルになるよう仕上げておいてください。（段差がないようにしてください。）

●コーナー付近に設置の際は、設置箇所およびハンドル形状などに留意し、扉が90°以上開くようプランニングしてください。

⚠ 所要電源設備

・電源は冷蔵庫１台につき１専用回路を設けてください。

●単相200V20A

●アース付きコンセント

松下電工　WN1932もしくはWTF1932

明工社　　ML1256

・コンセントは隣接キャビネット内に設けてください。

・台輪の切り欠きは必ず行なってください。（専用トランス設置のため）また、隣接キャビネット内に電源引き込み用開口を必ず行なってください。

・専用トランスは隣接するキャビネットの巾木部（台輪部分）に取り付けてください。

専用トランス寸法

（電源コード長　1.7m）

エレクトロラックス・ジャパン株式会社
白物家電事業部

●お問合せは

東　京　〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12 安田芝浦第２ビル７F
TEL(03)5445-3363　FAX(03)5445-3362

大　阪　〒564-0051 大阪府吹田市豊津町10-34 日本生命江坂駅前ビル7F
TEL(06)6337-3244　FAX(06)6337-3129

TH2011.07